

パピルスネットワーク全国会の概要

パピルスネットワークとは？

パピルスネットワークとは、日本国内最大の細断サービスネットワークです。ナカバヤシがパートナーとなり、オフィス古紙の機密を保持しながらリサイクルすることを目的とし、幅広い業種（主に古紙原料問屋・廃棄物処理業など）の結成による全国組織です。



フエルアルバム
でおなじみの
ナカバヤシ

アルバム以外にも、手帳、図書館製本、ビジネスフォームなどの紙を大量消費する紙製品メーカーのナカバヤシにとって、紙のリサイクルは企業の社会的責任を果たすことです。シュレッダーというハードの販売だけでなく、古紙のリサイクルというソフト面も同時に提案しています。



パピルスネットワーク、名の由来

PAPER 紙を
PYGMY (小人、わずかの)きわめて小さくする
RUNNER (走る人)使用者の
SYSTEM システム

CONCEPT

Papyrus(パピルス)とは本来、古代エジプトで書記材料に使用された葦科の植物で紙の起源といわれています。

Topics

植樹ボランティア

「パピルスネットワーク」では、サービス以外にも可能な限り環境に配慮した取り組みを持続していくため、パピルスネットワーク会員企業に財団法人イオン環境財団様が行っている植樹事業への参加を募り、植樹ボランティアに参加致しました。



◀北海道支笏湖
植樹ボランティア

東京都三宅島▶
植樹ボランティア



各レポートやその他の植樹ボランティアについてはこちらをご覧ください。

<http://www.papyrusnet.jp/network/syokujyu.html>

循環型リサイクル
ネットワーク!!

